

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[それらは何ですか。](#)

[これはどういう意味ですか。](#)

[どうすれば問題を回避できますか。](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、一部のカード上で送信信号を同期するために CK-192 を使用する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

それらは何ですか。

[ポーリング クロック エラー](#)と同様に、これはブロードバンド コントローラ カード (BCC) によって分配されるクロックのエラーです。

これはどういう意味ですか。

一部のカードでは、送信信号を同期するために CK-192 が使用されます。これが存在していない場合は、送信信号は離調し、さまざまな回線またはトランク サイド エラーが生成されます。他のボード機能も影響を受ける可能性があります。

どうすれば問題を回避できますか。

1枚のカードだけで障害が示されている場合は、障害を示さない別のカードを同じスロットで試してみます。この新しいカードでは障害が示されない場合、元のカードに不具合があるため、元のカードを交換する必要があります。新しいカードでも障害が示される場合は、この障害の原因はバックプレーンまたは BCC にあります。

現在アクティブな BCC をスタンバイにするため、**switchcc** コマンドを発行します。次にこの BCC を、正常であることが判明している別のユニットに交換します。その BCC をアクティブにしてエラーが発生するかどうかを再度確認するには、**switchcc** コマンドをもう一度発行します。エラーが解消されたら、交換した BCC を、返品許可 (RMA) 手続きに従って返品します。I/O カードと BCC の両方が正しく機能していると考えられる場合は、バックプレーンに問題があり、バックプレーンを交換する必要がある可能性があります。これは非常手段であるため、このテストを繰り返し実行して念のため再確認できます。

関連情報

- [WAN スイッチング製品のための新しい名前とカラーのガイド](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)